

「 両側唇顎口蓋裂に対する中間顎骨切り術の予後に関する検討 」 へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター形成外科では 両側唇顎口蓋裂の患者さんを対象に、両側唇顎口蓋裂に対する中間顎骨切り術に関する研究を実施しています。この研究は両側唇顎口蓋裂の患者さんの治療に役に立つと考えております。

研究課題名	両側唇顎口蓋裂に対する中間顎骨切り術の予後に関する検討
研究の対象	2017年1月から2020年12月までの間に中間顎骨切り術を行った患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	中間顎骨切り術を行った患者さんに対して、手術後に顎模型の計測を行うことで、手術後の顎（あご）の形態がどのように変化するかを経過観察します。
研究期間	2023年8月～ 2024年3月
研究に使用する試料・情報の項目	顎模型、顔写真（目隠しあり）
試料・情報の取得方法	手術時に取得済み
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	形成外科 小林眞司

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行2022年3月10日一部改正）、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。尚、発表後等は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター

形成外科 小林眞司

Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター

総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212